

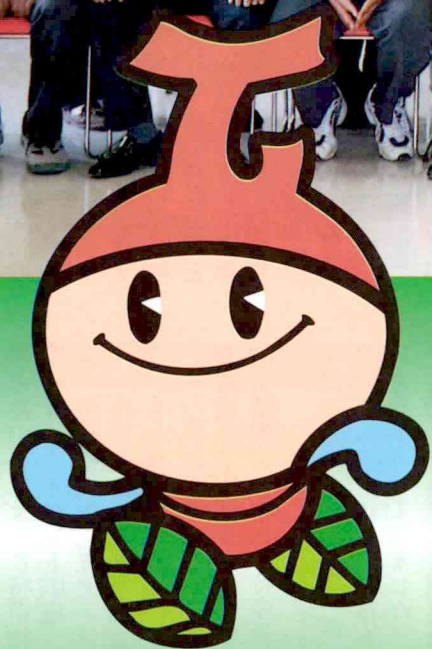


でんしろ

No 545

3月号

平成11年3月18日発行



ぼく“でんしろ”です

農業の新たなあり方を
めざして！

家族で経営協定を結び
魅力ある農業を模索する。

今年、「花瀬公園まつり」が変わります。

長期化する経済不況の中で、町の畜産についても大きな変換期にきている。

安価なだけの外国牛肉の輸入自由化、輸入飼料の高騰をはじめ今もっとも深刻な、「過疎化に伴う①担い手不足②労働力の高齢化などにより、畜産だけでなく町全体にとって危機感を持って行動しなければならぬ状況にあります。」そんな中で、平成10年度の畜産振興大会が開催され、同じ畜産を育む多くの仲間が集い問題を認識する機会があったことは大変意義



深いことだと考えます。寒暖の差が激しい本町で、左右されずに生産性を上げるには、他の農作物に比べるのには良くないかもしれませんが、畜産は、毎日の難儀が多いかもしれませんが、一つの手段であるかもしれせん。

幸いにも本町には、役場と農協に優れた技術の畜産技術者が二人そろっていますので、今本町にこれらの方々の指導・助言を得て一生懸命自分の畜産経営に対して問いかけてみて下さ

畜産で町に活力を!!

第28回田代町畜産振興大会

絶景遊楽 春一番 桜満開

花瀬公園まつり

●開催日/ 4月4日(日) ●場所/ 花瀬公園一帯

たしろ自慢のいのしし鍋を食もいけきやんせ

イベント内容

- たしろ花瀬駅伝(3月28日)
- フリーマーケット
- たしろ自慢のいのしし鍋
- 与論イサナ
- 星獣戦隊ギンガマンショー
- オリエンタルコード「進藤鈴子歌謡ショー」
- オープニングセレモニー
- 「大隅肝属消防音楽隊」
- 「花瀬太鼓」

よい子のみんな集まれ! 銀河のかなたからギンガマン参上。

主会 花瀬公園まつり実行委員会
田代町・田代町商工会
花瀬地区むらづくり推進協議会



左から (近川幸一) (近川正人) (中野光次)

地域振興券 特定事業者

田代町内の次の事業者で「地域振興券」を使用することが出来ます。(登録順)

- ・鈴商商店
- ・河野石油
- ・中央無線
- ・理容ホワイト
- ・ブリスhton上玉利タイヤセンター
- ・日の出屋
- ・サンモク製材所
- ・マルマサ商事
- ・千石整体療術院
- ・宮園商店
- ・有限会社丸重建設
- ・株式会社嶋児重機

損はありません。大いに活用しても自分の経営について真剣に取り組み直してみて下さい。

一つ違った手法が見えてくるかもしれません。

やはり、生活していく上での一つの手段として農業を営むためには、人の意見も取り入れ、学び自分で興味を高め、毎日の仕事に取り入れていけば良い結果も見えてくると思います。

本町に頑張ってください。

この日は、各種表彰等行われ、講演でも垂水市教育長の川井田稔先生が「人生をいかに生きる」と題して日常生活での有意義な生き方について話されました。本町の畜産は、まだまだ伸びる要素も多くありますので採択されたスローガンにもとづいて頑張ってください。

新企画

- ☆第1弾 「たしろ味自慢鍋 (いのしし鍋1,000食) 無料配布
- ☆第2弾 「フリーマーケット(何でも売ります・買いますヨ)大作戦



香川県「おおかワフェスティバル」のフリーマーケット風景

「田代の名物料理は何ですか?」「あなたは、そう聞かれて何を連想しますか?」「いのしし料理」正解です。

この名物料理をどうして多くのの人々に教えてあげないのか?あなたはズルイです。

そういう多くのの人々の要望に応える為、今年の「花瀬公園まつり」の会場で、多くの参加者の方々に「(千食分無料配布)する事に決定しました。地元の人々でさえもあまり口に出来ない(チョット大袈裟かな?)『いのしし料理』で田代の町興しをしよう。という企画です。

「今日は、あなたが社長です。」
「フリーマーケット」

何だか聞き慣れない言葉かもしれませんが、私の表現では、フリー(自由)マーケット(店)という表現にしておきます。つまり「一日だけのあなたの自由なお店」です。「何か売れる物ないですか?」例えば、①農林産物②手芸・工芸品③日用雑貨④古着・古本・古玩⑤手作りアイデア商品など、何が正しく(売れる)何が悪い(売れない)は、お客が判断するのです。売り手と買い手のニーズが合致する所で売買が成立します。

各地での参加者の声を教えてもらいましたが、「売る方も買う方も、買うまでのかけ引きが楽しくてワクワクする」「売れる人の話が直接聞けて、出来上がるまでの苦労話が聞けるので良かった」「売り買いのかけ引きが、一味違ったコミュニケーションになる。」といったように、売れる側も買う側も「何が起るかかわからない」興奮に興味を覚え一度やったら「病み付き」になるという話を聞きました。

何はともあれ、今回は、練習のつもりで開催してみますので町民の皆さんも「店を出せなくても」参加してみても、その場の空気に触れてみてください。

なぜ変わったのかな?
今までのやり方を否定はしません。少ないスタッフの中で、伝統行事を一生懸命に継承しているという努力がされていまして、町民の皆さんの興味も薄れ、

参加者の減少などかなり難儀な所もあったと思います。

しかしながら、「花瀬公園まつり」は、誰の為にやるわけではなく、町民の皆さんの憩いの休息のために今まで伝統行事として受け継がれて来たのであります。過疎化に伴い減少したスタッフを補う目的で今回新たに「花瀬公園まつり実行委員会」という組織を編成して取り組んでいる所です。

今年の場合、昨年末からのプロジェクトで、あまり実行委員会が組織的には活動できていないかもしれませんが、このこと(まつり)について何も話し合う場が無かったところに「話し合いの場」が出来上がったただけでも今回の立ち上げは良かったのではないかと考えています。

「従来のやり方を変えたのは不満だ」とか「来年はこうしてみろ」とか色々な意見があるかもしれませんが、終わってから必ず実行委員会を開催し、町民の皆さんにも呼びかけますので、その時にお集まりいただき来年への反省としますようよろしくお願いいたします。

催し物は?

- ①たしろ花瀬駅伝大会 (3月28日開催)
- ②たしろ味自慢鍋 無料配布 「いのしし鍋」(、〇〇〇食分)
- ③フリーマーケット大作戦

④与論のエイサー・特産物市
⑤ちびっこイベント広場
・星獣戦隊ギンガマンショー
・ふわふわビエロ
・ストラックナイン
・ハンマーボンゴ
⑥進藤鈴子歌謡ショー
⑦大抽選会(田代の特産品、他)

最後に、今年の場合、「明日のたしろを担う」子供たち向けを充実させてみました。

予算的にも厳しいところがありますので、多くの方々に援助していただいています。この場をかりて「ありがとうございませう。」全ての人々に満足とはいかないかもしれませんが、一生懸命取り組んでいますので、御協力よろしく願います。

和牛登録審査 本町記録更新 88.0点 「はる」号

近川幸一氏

平成10年度第四期和牛登録審査が先月九日、川原農畜産施設で実施されました。今回の審査には、平成10年度県畜産共進会に父系群で出場した3頭をはじめ、18頭が受審しました。

全体的に発育、体積に優れた牛が多く、18頭の平均得点が83.4点と今までにな

たしろで生きる

先日、家族経営協定を結ばれたばかり！！「家族経営において、家族みんなが経営参画し、経営計画や計数管理を家族の話し合によって実践していくこと」を調印され、能力と体力にあわせ、みんなが元気で働けるよう仕事の配分と将来の経営・生活のビジョンに家族の考え方を反映させ家庭生活を営むことを書面に…力男さんは、パソコンによる簿記帳もグループのリーダーで廻りは、いっものにぎやか！！パソコンをいじくるのも得意？壊した？？パソコン、直した？？パソコン、数知れず…みなさん、遊びにいらしてみませんか？しかし趣味多彩な経営主のこと、いないかもね！！お父さんの善志さんは、農業委員として地域でかつやくされています。



家族構成
 川 煙 (46歳) 男
 妻 喜美 (42歳) 女
 父 善志 (70歳)
 母 ミヨ (66歳)

●経営 茶専業



元気おこし「昇陽団地E棟」建築中

元気おこし住宅
 平成十年度半島特定地域元気おこし事業により、定住促進を図るための町営住宅を建設しました。下記の内容で入居者を募集します。

対象住宅
 ①昇陽団地E棟
 昇陽団地集落内
 麓三七七番地三九
 木造二階建車庫付き
 一四、〇三㎡

②荒田原団地11号
 麓四五六番地
 木造二階建車庫付き
 一二五、一六㎡

家賃
 ①月額三、〇〇〇円
 ②月額三、五〇〇円

敷金
 月額家賃の三ヶ月分

田代町営住宅入居者募集

入居者の資格

本町営住宅への入居者の資格は、次の各号のいずれかの条件に該当し、田代町町営住宅管理条例第六条に該当する者でなければなりません。ただし、町長が特別の事情があると認めるときはこの限りではない。

一、農業後継者である者
 二、Uターン（町出身者で帰郷する者）を希望する者
 三、Iターン（町外出身者で転入する者）を希望する者

入居者の選考

田代町町営住宅管理条例第八条による

入居予定年月日

平成十一年四月一日

入居申込期間

平成十一年三月八日から平成十一年三月二十五日まで

入居申込書

申込書は町役場企画管財課に準備してあります。その他の詳細については企画管財課の担当にお問い合わせ下さい。

田代緑芳園
 山口肥料店
 牧原木工所
 坪内商店
 姫々迫商店
 川田商店
 山元商店
 神之川商店
 君付動物病院
 神田歯科医院
 正木製材所
 今村建築
 福永商店
 田代自動車有限会社
 南大隅鹿島交通タクシー株式会社
 中村薬店
 第一運転代行
 なんぐう建設有限会社
 セルプおすみ
 上原商店
 フォレストエンジニア
 まるみラーメン
 迫商商店
 浪瀬車輛整備工場
 南大隅森林組合
 理容マエダ
 前之園酒店
 九田製材所
 中村金物店
 ファミリーショップひびし
 上原高圧瓦工場
 尾長谷建築
 山野商店
 南日本新聞田代販売所

田代町の就業人口

・第1次産業 643人 (37.8%)
 (農業・林業・漁業)
 ・第2次産業 460人 (27.1%)
 (鉱業・建設業・製造業)
 ・第3次産業 597人 (35.1%)
 (電気・ガス・水道業・運輸・小売・サービス業など)

合計 (15歳以上の就業者) 1,700人 (100%)

資料：平成7年国勢調査



我が田代町では、上の表でも分かる通り、農業に従事している人の割合が多い「農業の町」です。しかし、土地の気候候にも盆地で平地が少なく、寒暖の差が激しく霜が降りたりして作物が出来る反面、収量的にはつぎがあり、安定した農業経営を目指すには、なかなか難しいようでもあります。

しかしながら良質の作物を確実に供給し、安全でヘルシーな作物を生産出来るのは、コンクリートの町に開発されていない、自然豊かに残る農山村地域の中でも、この大隅半島が一番重要になってくると、私は考えています。そんな中で、私たちの田代町が生き残っていくためには、どうすべきか、今真剣に考える時です。

本町では、その事を踏まえて、意欲のある農家には、どんどん認定農業者になっていただき、自分の農業経営について真剣に学んでいただいています。

そんな中で、三月二日、その認定農業者の中から、八人の農家の方々に「家族経営協定調印式」を行っていただきました。

家族経営協定については、下のとおりです。詳しくは、下の方々は、次のとおりです。

①松ノ下和馬(茶専業)



☆家族経営協定とは？
 家族経営協定を結ぶ事によって、魅力ある農業経営を確立するための、農業経営の発展方向や農家生活について家族全員で話し合い、報酬や役割分担など家族間のルールを作り、家族全員が共通の認識をし、女性や後継者等が自覚と責任と意欲をもつことになる。

また、農業が一つの産業として立派に成り立つよう企業感覚

②川畑 力男(茶専業)
 ③東郷 輝昭(茶専業)
 ④野本 輝勇(茶専業)
 ⑤池田 豊(茶専業)
 ⑥白桃 幸夫(タバコ専業)
 ⑦島淵 千秋(タバコ専業)
 ⑧貫見 和洋(タバコ専業)

をもつこと。
 家族一人一人が、やりがいと意欲を持てるよう、家族経営協定をもとに、充分話し合いながら「わが家の経営はこうあるんだ」と経営発展と生活向上につながることを望む。

家族経営協定を結ぶと!!

①家族みんなが経営に参加する。
 ②家族共通の将来目標がはっきりする。
 ③個人が尊重され、夢を持ち、農業にやりがいと意欲が持て活き活きとなる。
 ④経営移譲がスムーズにでき農業経営の安定継承に役立つ。
 ⑤女性も経営を担う一員として認められパートナードシップを発揮できる。
 ⑥企業の経営として農業経営をとらえる芽を育む。

ふんわりと家族全員の雰囲気を作り、話し合うことから始める家族経営協定。

大切なことは、家族のそれぞれの能力や夢を認め合い、良いところや、改善すべき点に気づくことで、この気づくことから経営改善をどう行うか、後継者がどうしたら気持ちよく残るか、どうしたら女性も高齢者も生き生きと生活できるか。自分でこれらのことに気づき、自分で必要性を感じて、初めて家族経営協定の意義がわかり、経営改善につながると思う。

舞原商店
 平石酒店
 有限会社田代石油店
 鍋商中
 理容田中
 市来モータース
 荒木菓子店
 田淵商店
 大園自動車
 ストアーくまさき
 田中建築板金塗装
 瀬戸口酒店
 エコ美容室
 Aコープ田代店
 ヤクルト販売店(早瀬美津江)
 山下写真館
 浜田マッサージ治療院
 大園商店
 ひごし
 ショッピングセンターほりうち
 山下商店
 斜木表具店
 美容室YOU
 有限会社堀石油ガス
 水流電器商会
 農協田代支所購買店舗
 田代給油所(JA-ISS)
 農協大原支所
 岩戸鮮魚店
 鶴園はぎもの・糸鶴食堂
 濱畑クリニック
 田代コンクリート工業株式会社
 ノエビア化粧品 新田代理店
 理容貴田

郵便投票についてのお知らせ

★郵便による在宅不在者投票(郵便投票)のできる選挙人と手続き

田代町選挙管理委員会

① 身体に重度の障害がある選挙人の方は、次の事項に該当すれば在宅不在者投票ができます。

ア、身体障害者福祉法

身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者については、身体障害者手帳に、両下肢等の障害の程度が、両下肢若しくは体幹の障害又は移動機能の障害にあっては一級若しくは二級、心臓、じん臓、呼吸器若しくはぼうこう、直腸、小腸の障害にあっては一級若しくは三級である者として記載されている者又は両下肢等の障害の程度がこれらの障害の程度に該当することにつき都道府県知事又は指定都市もしくは、中核市の長が書面により証明した者。

イ、戦傷病者特別援護法

戦傷病者特別援護法第2条第1項に規定する戦傷病者については、戦傷病者手帳に、両下肢等の障害の程度が、両下肢若しくは体幹の障害にあっては特別項症から第2項症まで、心臓、じん臓若しくは呼吸器等の障害にあっては特別項症から第3項症までである者として記載されている者又は両下肢等の障害の程度がこれらの障害の程度に該当することにつき都道府県知事が書面により証明した者。

② 郵便投票の手続き

ア、田代町選挙管理委員会委員長に、前記のア・イを証明できる障害者手帳を、郵便投票証明書交付申請書に添えて申請して下さい。(代理申請も可)

イ、田代町選挙管理委員長が、在宅不在者投票をすることができると認めるときは、申請人に対して郵便投票証明書を郵便をもって交付します。

ウ、郵便による不在者投票をすることができると認めるときは、選挙の期日前4日までに郵便投票証明書を提示して、投票用紙及び投票用封筒の交付を請求することができます。

統一地方選挙 鹿児島県議会議員選挙 (平成11年4月11日〔日曜日〕) 田代町議会議員選挙 (平成11年4月25日〔日曜日〕)

国保だより



(平成11年度 4月1日から)

対象者 (70歳以上の者及び町長の認定を受けた者で老人医療受給者証を取得している方)

入院 (1日)

1,200円 (平成11年3月1日までは1,100円)

住民税非課税世帯等で老齢福祉年金をうけている人は1日500円です。

住民税非課税世帯等の人は同じ医療機関で1か月に払う額が最高35,400円となります。「入院時一部負担金限度額適用認定証」の交付を受けてください。

みなさん、いかがお過ごしでしょうか。今年のインフルエンザが流行し、国保係としても、たいへん心配しました。まだ、体調のすぐれない方、無理をせずに体を休めて下さい。さて、国民健康保険では、今回、被保険者の要望により、健康保険証入れ及び救急セットを製作しましたのでどうぞ御利用下さい。配布は、3月下旬に小組合長さんを通じて配布する予定です。尚、健康保険証入れは、今回一回限りの配布ですので紛失されないように注意して下さい。

老人保健制度が変わります。

●入院することになったら

健康に気を使っている、入院が必要になることもあるかもしれません。

入院するときの一部負担金は次のようになります。入院した日数分を払います。

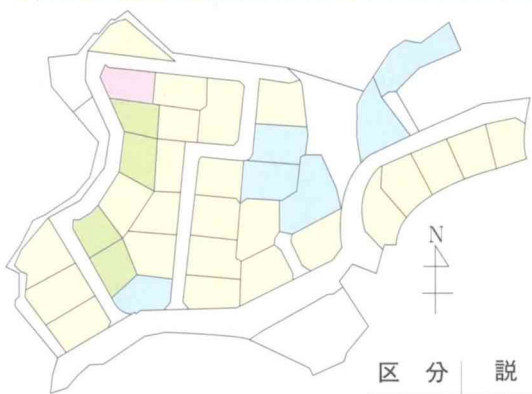
たとえば、4月1日～4月30日まで入院した場合

1,200円×30日＝36,000円

であっても、4月に「入院時一部負担金限度額適用認定証」の交付を受けていると限度額35,400円だけの支払ですみます。

●お問い合わせは 田代町役場 民生課 (国保係)

昇陽団地分譲地申込募集



区分	説明
分譲可能地	
新統合区画	
分譲済区画	
公共住宅用地	

田代町では、昇陽団地分譲地を区画統合し、新たに募集を受け付けることになりました。

上の図の緑色の部分が区画統合をし、新たに募集する区画です。ピンク色の部分は分譲可能な区画です。昇陽団地の残りの分譲可能区画は今回の3区画のみとなります。申込希望の方は、役場企画管財課

(電話 5-2 5 1 1) まで連絡願います。

平成11年 春季全国火災予防運動 (平成11年3月1日から7日まで)



田代町消防団では、火災予防運動に併せて、二月二十八日(日)午前九時から、麓川両岸に於いて(下り表木)野焼きを実施しました。空気が乾燥しており、個人での火入れが危なかったり、早期水稲の準備等の為、過去にも数回、中央分団だけで実施していたのですが、今回初めて、全ての分団いっしょになっての実施となったそうです。

日頃、消火のプロ集団の火入れとあって住民の皆さんも安心しての見学だったようです。

町内では、この時期各地の水田で畔焼きを実施していますが、くれぐれも用心をして、すぐ火の消せる準備をやったからの火入れに心掛けて下さい。

地域振興券が交付されました (平成11年3月1日)

田代町地域振興券交付が平成11年3月1日町内各集落センター等の会場を巡回して交付されました。尚、役場1階会議室で午前9時15分より町長より直接交付を受けた交付第1号の幸運な方は岩崎集落の松尾フミさんでした。

又、田代町スタンプ会では、振興券1000円使用に対し5%(50円)のクーポン券進呈のチラシを配布し呼びかけていました。



地域振興券未申請者について

地域振興券交付対象者と思われる方で、まだ申請手続きをしていない方はできるだけ3月末日までに申請を済ませてください。

尚、詳しくは役場民生課福祉係までお問い合わせください。

また、交付対象者は次のとおりです。

- 平成11年1月1日現在で65歳以上で町民税非課税の方(但し、他の者に扶養されている方はその扶養者に町民税が課税されていない場合に限りです。)
- 福祉年金等を受給している方

お問い合わせ先

電話5-2511 内線137番 役場民生課福祉係

桜島の先祖を偲ぶ 中尾小組合



中尾小組合の皆さん ～桜島をバックに～

去る2月13日に中尾小組合(松ノ下和馬小組合長外30名)の皆さんは、先祖の眠る桜島を訪れました。大正三年の桜島大爆発により、当時の東桜島村瀬戸集落から避難して来られた中尾小組合の皆さんは、85年ぶりに当地を訪れ、お払いをして、先祖の霊を供養しました。それから桜島町教育委員長の太田先生から、桜島の移り変わりについてのお話を聴きました。今回の研修で、皆さんの心が一つになり、より良い集落づくりに励まれることと思います。

- ・たしろ食堂
- ・食山源
- ・はな茶舗
- ・有限会社辺志切製材所
- ・釘田商店
- ・理容梅元
- ・安楽釣具店
- ・花瀬川苑
- ・竹プロイラー
- ・有限会社ティエラ
- ・柴立観光農園
- ・クラシックぶどう農園
- ・田代建材
- ・荻商亭
- ・食堂茶亭

お知らせ
次の事務は町で行います。

これまで、県で行っている事務のうち、次の事務については、町で処理することにより、住民の皆さんの利便性が向上したり、地域の実態に即したきめ細かな行政サービスができることから、平成十一年四月一日から、平成十一年四月一日から町で行います。

①墓地、埋葬等に関する法律

(墓地、納骨堂又は火葬場の経営の許可、立入検査等)

・県庁の問合せ先

(生活衛生課)

②狂犬病予防法

(犬の登録申請の受理、鑑札の交付及び予防注射済票の交付)

・県庁の問合せ先

(生活衛生課)

③森林法

(害虫駆除等のための他人の土地への立入許可)

・県庁の問合せ先

(森林保全課)

〇九九―二八六―二二二
(県庁直)

教育だより

大原小学校

〈生活科交流学習〉

十一月十三日(金)、田代小一・二年生を招いて、交流学習をしました。秋の木の実やおみこしで楽しく活動しました。



なかよくみんなでわっしょい

〈学習発表会〉

十一月十七日(火)、たくさんのお客さんの前で、日頃の学習の成果を思い切り、発表しました。



気持ちをひとつに全校合奏

シニア世代の税金基礎知識

退職金や年金には税の負担が軽くなる優遇措置があります。

六十歳前後のサラリーマンにとって、退職は人生の大きな転換期です。毎月の給料生活に終止符を打ち、新たな人生をスタートするとき、重要な生活資金となるのが、「退職金」と「年金」です。これらにかかる税金には、税負担が軽くなるよう、次のような優遇措置が設けられています。

退職金と税

控除額は勤続年数で異なる

〈退職所得および税額の計算〉

●退職所得
= (退職金の額 - 退職所得控除額) × $\frac{1}{2}$
●税額 = 退職所得 × 税率

〈退職所得控除額〉

退職所得控除額は勤続年数に応じて異なります。

勤続年数	退職所得控除額
20年以下	40万円×勤続年数
20年超	800万円+70万円×(勤続年数-20年)

* 勤続年数に1年未満の端数があるときは、1日でも1年と計算します。
* 上記の算式によって計算した金額が80万円未満の場合は、80万円とされます。
* 障害者となったことに直接起因して退職する場合は、上記により計算した金額に、さらに100万円加算された金額になります。

退職金は長年の勤労に対する報償的給料を一時に支払うものであることから、退職所得控除を設けたり、他の所得と分離して課税されるなど、税の負担が軽くなるよう配慮されています。

退職所得控除額の計算方法は、左の表のように勤続年数が二十年を超えているかどうかで変わってきます。退職金の支払いを受けるときに「退職所得の受給に関する申告書」を提出

出すれば、退職金から左の計算式による所得税が源泉徴収され、原則として課税関係が終了します。

年金と税

65歳以上は控除額がアップ

年金には、国民年金や厚生年金などの「公的年金等」と、生命保険契約に基づく年金などの「公的年金等以外の年金」の二種類があります。これらの年金

収入は、雑所得として税金が計算されますが、公的年金等には「公的年金等控除」が設けられ、税の負担が軽減されています。さらに、六十五歳以上になると控除額がアップします。

控除額は、公的年金等の収入金額に応じて、左の表のように計算します。一定の金額を超える公的年金等や生命保険契約等に基づく年金を受け取るときは、所得税が源泉徴収されますので、確定申告で精算することになります。

* 詳しくは、最寄りの税務署か税務相談室にお問い合わせください。

〈雑所得の計算〉

①公的年金等
雑所得
= 公的年金等の収入金額 - 公的年金等控除額
●公的年金等控除額

	公的年金等の収入金額	公的年金等控除額
65歳未満	130万円以下 130万円超 410万円以下 410万円超 770万円超	70万円 年金収入×25%+37.5万円 年金収入×15%+78.5万円 年金収入×5%+155.5万円
65歳以上	260万円以下 260万円超 460万円以下 460万円超 820万円超	140万円 年金収入×25%+75万円 年金収入×15%+121万円 年金収入×5%+203万円

②公的年金等以外の年金

雑所得 = 収入金額	必要経費
公的年金等以外の年金の収入金額 + 剰余金や割戻金	保険料又は掛金の総額 × 年金の支払総額(見込額)

田代中金賞受賞

二月十八日、県文化センターで平成十年度県中学校音楽コンクール「春の祭典」が開催され、合唱部門において、田代中学校2年生38名が出場し、見事に金賞を受賞しました。

田代中学校の同コンクールでの金賞受賞は3年連続の栄誉です。これまで先輩が築いてきた伝統を守ろうと熱心に練習に取り組んだ成果を存分に発揮しての受賞でした。

この受賞の陰には、参加費用捻出のために空き瓶回収を行うなど、PTAの皆さんの全面的な支援があったということです。



クラスみんなの心をひとつにして

町教育研究会開催



田代小永澤先生による研修報告

二月十七日、町内小・中学校の先生方が全員参加して町教育研究会が開催されました。

まず、各教科等の部会で一年間の活動反省と来年度への課題について話し合われました。

その後の全体会では、田代小の永澤先生より国内研修の成果について報告されました。最後に、肝属教育事務所中山指導課長より、「生きる力」を育む教育について講話がありました。今年度の成果をもとにして、来年度はさらに充実した田代町の教育が推進されることでしょう。



平成10年度
生きがい健康づくり大会
かわいらしい表彰者（歯の健康優良者・3才児）



みんなの楽しみ完走歩大会抽選会



各地区講座の作品もたくさん展示されました



活発な意見が出された全体会

第6回生きがい健康づくり大会

2月21日（日）生涯学習時代における生きがい健康づくりを考える第6回生きがい健康づくり大会が開催されました。朝の完走歩大会では、約二百名が汗を流しました。その後、大会が始まり、「私の歩いてきた道」と題して、元関取錦洋の川崎悟さんによる講演が行われました。

午後からはあつぷさん、やまけいじさんによる楽しいアトラクションの後、シンポジウムが行われました。町内の4名の登壇者からすばらしい実践が発表されました。

公民館講座等の作品展示もあり、生涯学習や健康について改めて考えることができた一日でした。



まずは入念に準備運動



思わず、目頭をおさえた川崎悟さんの感動的な講演



すばらしい発表がなされたシンポジウム



みんなでおおいに笑ったやまけいじさんのショー

生涯学習推進会議

2月15日（月）、役場3階会議室において、生涯学習推進会議が開催されました。

8年目を迎えたこの会議を「町民のための生涯学習を推進しよう。そのために役場各課、各団体等が一体となって生涯学習を考えよう」の視点から見直し、改革をしました。

会議の議題を町民のより身近な課題から取り上げようというところで、今回は「花瀬公園祭りの在り方について」をテーマに話し合いました。春の伝統行事である花瀬公園祭りについて部会、全体会を通して活発な話し合いがなされました。



講演に聞き入る婦人会の皆さん

給食センター調理員（パート）募集

○募集人員 1名
○賞金 日給五、七〇〇円（雇用保険等あり）
○採用
平成11年4月1日より
○申込締切
平成11年3月26日（金）
※詳しくは、田代町教育委員会（☎25115）までお問い合わせください。

婦人会2月定例会開催

2月12日（金）、婦人会2月定例会が開催されました。今回は、南日本新聞社鹿屋支社長中野惇夫先生による講演を行いました。環境保全、これからの農業のあり方について分かりやすくお話しいただきました。私たちが今生きている環境を後世に残していくことについて改めて考える講演でした。



花の1区、元気にスタート。

力走、田代町青年団

1月31日（日）、第31回肝属地区青年団駅伝大会が開催されました。田代から吾平町までの11区間24kmを肝属地区の青年団8チームで競いました。

田代からも健脚自慢11名が出場し、10区で森健二郎さんが区間賞に輝くなど力走を見せました。



田代町選手団が勢揃い！

早春の鹿兒島を駆け抜ける第46回県下一周駅伝大会が5日間にわたって開催されました。

田代町からも鶴園純一君と油木田徳夫さんの2名が出場され、肝属チームの中心選手として活躍し、肝属準優勝に大きく貢献されました。

油木田選手は、今回で14回目の出場でしたが、転勤のため、県下一周駅伝は最後の出場となりました。今回初出場の鶴園君が油木田選手の後を継ぎ、これから健闘されることでしょう。お二人の今後のますますの御活躍を心よりお祈りいたします。



田代出身者大活躍

南部地区PTA研修会

1月30日（土）、肝属地区内のPTA関係者400名が参加して、南部地区研修会が開催されました。

まず、分科会では、町内の各学校がPTA活動について発表しました。それぞれの学校の特性が生かされた発表に対して参加者から多くの質問や意見が出され、盛り上がりのある分科会となりました。その後の全体会では、田代ふるさとチャレンジャーの皆さんによる棒踊りの発表やさみどり幼稚園長の北園安夫先生による講演がありました。

各PTAの努力により、充実した研修会となりました。この成果が、これからのPTA活動に生かされることでしょう。



大原中学校分科会



北園安夫先生による講演



田代小学校分科会



田代ふるさとチャレンジャーによるアトラクション

平成11年春の「心豊かな青少年を育てる運動」

☆運動の趣旨
春は卒業、入学、進学、就職など青少年には人生の節目となる貴重な体験をする大切な時期である。青少年の生活環境が変わり、問題行動が起りやすいこの時期に、家庭、学校、地域社会及び各種団体が緊密な連携を図りながら、「心豊かな青少年を育てる運動」を積極的に展開することにより、次代の鹿兒島を担うたくましい青少年を育成する。

☆テーマ
「育てよう思いやりのある子に 強い子に」

☆期間
平成11年3月11日

から4月10日

第31回 たしろ花瀬駅伝大会

平成11年3月28日（日）
午前10時スタート
※町内外より過去最多の72チームが出場予定です。町民の皆さんの温かい声援をお願いします。

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

田代町社会福祉協議会
「篤志寄附金」

さきに御逝去されまし
た方の御遺族より、香典
返しを廃止され社会福祉
協議会へ多額の寄附を賜

新入学(園)児の交通事故防止運動

・平成11年4月6日(火)～15日(木)

- ① 保育所、幼稚園、学校の周辺や通学(園)路等では、特に子どもに注意し、安全運転に努める。
- ② 子どもを見かけたら、飛び出し等突発的な行動を予測し、徐行や安全確認等思いやり運転に努める。
- ③ 道路を横断しようとしている子どもに対しては、一時停止してその安全を確保する。
- ④ スクールバスや駐車車両の付近では、子どもの飛び出しがあることを予測して徐行、一時停止して安全を確認する。

交通事故相談日

3月23日(火曜日)

4月27日(火曜日)

朝9時30分～昼3時30分

大根占町役場

りました。
厚くお礼申し上げます
と共に御冥福をお祈りし
ます。

宮山 中川 松君 皆
園元 島前 下付 錢
澄ミ 芳道 サ
雄ヤ 薫子 雄学 ち
様様 様様 様様 様

人口のうづき

平成11年1月31日現在

住民基本台帳		増		減		前月 対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,739	0	8	7	5	△4
女	1,909	1	6	2	6	△1
計	3,648	1	14	9	11	△5
世帯数	1,424					△2

休日在宅当番医

月日	当番医	TEL
3月21日	肝属郡医師会立病院	2-3111
22日	肝属郡医師会立病院	2-3111
28日	津崎医院	4-2153
4月4日	黒木医院	6-0013
11日	大根占医院	2-2658
18日	濱畑医院	5-2130

編集途中下車

14

私達は、色々な「モノ」を造り出す能力を秘めています。日常の生活を便利で快適に過ごす為に多くの「モノ」を必要とし発見します。そのようにして頭の中でイメージされた「モノ」の中で、多くの人々がいっしょになって欲する「モノ」が、商品となって生き残り、発売されています。ちよっと大袈裟だったかも知れませんが、そういった「多くの人々から欲せられる町にしていきたいと思いますか？」私達の田代町は、過疎化による人口減少などにより、多くの問題点が発生しています。しかし苦しい現実ばかりに目が向いて、今の局面を乗り越えられる目先の事だけの解決法をやっているのではありませんか？ちよっとした発想の転換で「グッドアイデア」が出て来るかも知れません。今回、チョットした発想の転換で、「花瀬公園まつり」に新しい風を入れてみました。いろいろな柵(しがらみ)を取り除きながらの連続でありましたが、内容的には、充実したものに仕上がっているのではないかと期待していますので、何はともあれ、「町民の皆様方の全ての参加をよろしくお願ひ致します。」「4月4日は、花瀬川に集まろう!!」

(好)

